



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月30日

上場会社名 フューチャー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4722 URL <https://www.future.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文  
 問合せ先責任者 (役職名) ファイナンシャル&アカウンティンググループ グループ長 (氏名) 岩田 真一 TEL 03-5740-5724  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日  
 配当支払開始予定日 2021年9月17日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	23,117	4.4	3,746	15.7	2,696	13.9
2020年12月期第2四半期	22,135	△0.4	3,239	△2.9	2,366	11.1

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 3,146百万円 (△31.9%) 2020年12月期第2四半期 4,620百万円 (73.7%)

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
2021年12月期第2四半期	60.94
2020年12月期第2四半期	53.14

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	51,867	40,085	77.3	905.61
2020年12月期	49,823	38,228	76.6	862.89

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 40,085百万円 2020年12月期 38,175百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年12月期	—	23.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	9.5	8,000	52.8	5,500	44.9	124.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	47,664,000株	2020年12月期	47,664,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	3,400,671株	2020年12月期	3,422,611株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	44,246,241株	2020年12月期2Q	44,543,772株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
受注の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は23,117百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は3,746百万円（同15.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,696百万円（同13.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における経済環境をみると、企業が業務改革や新たなデジタルサービスの開発といった抜本的な経営変革に取り組む動きが加速したほか、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化により、サプライチェーンの見直しやリモートワークへの対応といった、企業のDXに対する課題認識も一段と広がりを見せ、あらゆる業種や領域において、IT・デジタル化の必要性が更に高まってきました。また、個人のライフスタイルにおいても、ECサイト経由での購買、動画やオンラインを活用した娯楽やスポーツ観戦、ネットサービス上での教育・自己啓発など、ITの利用が更に浸透するとともに、キャンプ等の屋外レジャーが引き続き人気を集めるなど、変化したライフスタイルが広く定着しました。

このような状況下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期比で4.4%増、営業利益は同15.7%増となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同13.9%増となりました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。

#### ① ITコンサルティング&サービス事業

フューチャーアーキテクト株式会社（フューチャー株式会社のテクノロジー部門を含む）は、デジタルコマースを加速するアパレル業界向けの基幹システム開発、製造業向けに業界初となるAI・IoT技術を活用したフルオートメーションシステムの開発、様々な業界の業務改善に対する実効性の高いAI技術の提供といった、多種多様なお客様からのDX案件の受注が堅調に推移したことに加え、地域金融機関向け次世代バンキングシステム導入プロジェクトや、人材派遣業向けの基幹システム刷新案件等の中期的な成長に資するプロジェクトが順調に進行したことにより、前年同期比で売上高は増加しました。これに加え、品質管理の徹底による採算改善により、営業利益は前年同期比で大幅な増益を実現しました。

フューチャーインスペース株式会社は、フューチャーアーキテクト株式会社との連携により安定的に保守・運用案件を受託し、前年同期比で売上高は微増となりましたが、新規開発案件の受注が伸び悩んだことなどから、営業利益は減少しました。

Future One株式会社は、オリジナルの販売管理パッケージソフトのSI案件で発生した計画の見直し、リカバリーに注力した結果、前年同期比で売上高・営業利益ともに減少しました。

株式会社ワイ・ディ・シーは、SI案件が減少したことにより、前年同期比で売上高・営業利益ともに減少しました。

株式会社ディアイティは、サイバー攻撃の増大に伴う、脆弱性診断、コンピュータフォレンジック、インシデント対応などのサイバーセキュリティ関連の受注が増加したほか、ICT環境整備のためのネットワーク構築関連の受注が好調であり、前年同期比で売上高・営業利益ともに大幅に増加しました。

この結果、本セグメントの売上高は18,501百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は3,540百万円（同15.6%増）となり、前年同期比で売上高は増加し、営業利益は大幅に増加しました。

#### ② ビジネスイノベーション事業

株式会社eSPORTSは、新たなライフスタイルとしてのキャンプ、フィッシング等のアウトドア需要が好調であったことに加え、継続して投入してきたPB商品の取扱いが増加したことから、前年同期比で売上高・営業利益ともに大幅に増加しました。

コードキャンプ株式会社は、集合研修をオンライン研修にシフトする法人からの受注増により、前年同期比で売上高は増加しましたが、研究開発投資を優先した結果、営業利益は横ばいとなりました。

東京カレンダー株式会社は、「東カレデート」等のネットサービス収入が安定的に推移し、雑誌販売、広告売上が伸長したことに加え、継続的なコストコントロールにより、前年同期比で売上高・営業利益ともに大幅に増加しました。

ライブリッツ株式会社は、プロ野球球団向けなどの新規受注が減少したことから、前年同期比で売上高・営業利益ともに減少しました。

この結果、本セグメントの売上高は4,669百万円（前年同期比12.8%増）、営業利益は224百万円（同7.6%増）となり、売上高・営業利益ともに増加しました。

（注）上記のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高または振替高を調整前の金額で記載しております。

（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月30日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2021年2月4日の2020年12月期決算発表時に開示した2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日公表しました「通期業績予想の修正、剰余金の配当及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,110,388	18,353,093
受取手形及び売掛金	7,884,666	6,514,911
有価証券	1,000,006	1,001,175
商品及び製品	1,075,525	957,680
仕掛品	15,775	39,567
その他	1,352,733	1,318,079
貸倒引当金	△3,000	△3,000
流動資産合計	26,436,095	28,181,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,656,638	1,637,318
減価償却累計額	△1,007,547	△967,769
建物及び構築物（純額）	649,091	669,549
土地	855	855
その他	2,794,921	2,853,574
減価償却累計額	△2,266,482	△2,384,543
その他（純額）	528,438	469,030
有形固定資産合計	1,178,384	1,139,435
無形固定資産		
のれん	138,378	118,555
ソフトウェア	1,591,245	1,719,784
顧客関連資産	416,000	312,000
その他	5,361	4,865
無形固定資産合計	2,150,985	2,155,205
投資その他の資産		
投資有価証券	18,431,595	19,015,389
敷金及び保証金	1,436,115	1,223,507
繰延税金資産	18,463	8,446
その他	250,641	221,881
貸倒引当金	△78,881	△77,381
投資その他の資産合計	20,057,933	20,391,842
固定資産合計	23,387,303	23,686,483
資産合計	49,823,398	51,867,991

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,028,501	1,077,453
1年内返済予定の長期借入金	3,320	—
未払金	1,306,849	1,410,565
未払法人税等	764,400	1,074,626
賞与引当金	257,487	237,336
品質保証引当金	61,646	52,091
プロジェクト損失引当金	13,285	23,307
その他	3,041,342	2,643,276
流動負債合計	6,476,832	6,518,656
固定負債		
資産除去債務	351,613	350,093
繰延税金負債	4,615,063	4,757,219
その他	151,138	156,568
固定負債合計	5,117,815	5,263,881
負債合計	11,594,648	11,782,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	21,333	—
利益剰余金	25,150,606	26,644,391
自己株式	△2,235,662	△2,221,059
株主資本合計	26,936,278	28,423,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,229,849	11,643,906
繰延ヘッジ損益	△4,185	6,646
為替換算調整勘定	13,485	11,568
その他の包括利益累計額合計	11,239,149	11,662,121
非支配株主持分	53,323	—
純資産合計	38,228,750	40,085,452
負債純資産合計	49,823,398	51,867,991

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
売上高	22,135,781	23,117,551
売上原価	12,739,861	12,720,091
売上総利益	9,395,920	10,397,460
販売費及び一般管理費		
役員報酬	257,746	283,170
給料及び賞与	2,354,403	2,797,401
研修費	275,274	332,118
研究開発費	278,484	254,301
減価償却費	192,237	154,191
採用費	249,171	156,054
その他	2,549,468	2,673,939
販売費及び一般管理費合計	6,156,785	6,651,176
営業利益	3,239,134	3,746,283
営業外収益		
受取利息	417	535
受取配当金	71,697	107,708
持分法による投資利益	9,340	15,070
為替差益	1,191	264
その他	3,530	19,072
営業外収益合計	86,176	142,651
営業外費用		
支払利息	198	45
営業外費用合計	198	45
経常利益	3,325,112	3,888,890
特別利益		
関係会社株式売却益	—	6,376
投資有価証券売却益	93,278	974
特別利益合計	93,278	7,351
特別損失		
投資有価証券評価損	—	16,263
特別損失合計	—	16,263
税金等調整前四半期純利益	3,418,390	3,879,978
法人税等	1,026,278	1,156,405
四半期純利益	2,392,112	2,723,573
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,366,987	2,696,479
非支配株主に帰属する四半期純利益	25,125	27,094



（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,227,841	414,056
繰延ヘッジ損益	△188	10,832
為替換算調整勘定	187	447
持分法適用会社に対する持分相当額	330	△2,364
その他の包括利益合計	2,228,170	422,972
四半期包括利益	4,620,282	3,146,545
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,595,157	3,119,451
非支配株主に係る四半期包括利益	25,125	27,094

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,418,390	3,879,978
減価償却費	523,366	463,706
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,636	△1,500
賞与引当金の増減額（△は減少）	8,169	△20,151
品質保証引当金の増減額（△は減少）	209	△9,555
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	405,903	10,022
受取利息及び受取配当金	△72,114	△108,244
支払利息	198	45
持分法による投資損益（△は益）	△9,340	△15,070
投資有価証券売却損益（△は益）	△93,278	△974
投資有価証券評価損益（△は益）	—	16,263
関係会社株式売却損益（△は益）	—	△6,376
売上債権の増減額（△は増加）	518,216	1,369,755
たな卸資産の増減額（△は増加）	△648,858	94,053
仕入債務の増減額（△は減少）	△262,761	48,951
その他	△138,485	△261,618
小計	3,647,979	5,459,284
利息及び配当金の受取額	72,114	109,486
利息の支払額	△283	△45
法人税等の支払額	△998,421	△729,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,721,389	4,839,553
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	—	△102,251
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△111,383	△106,565
無形固定資産の取得による支出	△252,631	△332,741
関係会社株式の売却による収入	—	13,200
投資有価証券の取得による支出	△50,000	—
投資有価証券の売却による収入	99,900	3,811
敷金及び保証金の差入による支出	△15,874	△5,487
敷金及び保証金の回収による収入	601	217,918
ゴルフ会員権の売却による収入	—	16,354
その他	1,767	1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327,620	△194,261
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△8,692	△3,320
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△40,710	△68,124
社債の償還による支出	△8,000	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△450,000
自己株式の取得による支出	△758,502	—
配当金の支払額	△938,056	△884,844
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,753,961	△1,406,289
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,665	3,702
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	641,473	3,242,705
現金及び現金同等物の期首残高	14,929,901	16,010,388
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,571,374	19,253,093

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社であるコードキャンプ株式会社の株式を追加取得いたしました。この結果、資本剰余金を369,582千円減額したところ資本剰余金が負の値となったため、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサルティング&サービス事業	ビジネスイノベーション事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	18,016,416	4,119,345	22,135,761	20	22,135,781	—	22,135,781
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14,241	19,757	33,999	—	33,999	△33,999	—
計	18,030,657	4,139,103	22,169,761	20	22,169,781	△33,999	22,135,781
セグメント利益又は損失(△)	3,061,727	209,178	3,270,906	△10,620	3,260,285	△21,151	3,239,134

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社（テクノロジー部門を除く）の収益並びに費用の額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサルティング&サービス事業	ビジネスイノベーション事業	計				
売上高							
(1)外部顧客への売上高	18,474,074	4,637,914	23,111,989	5,562	23,117,551	—	23,117,551
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	27,347	31,960	59,308	107,433	166,742	△166,742	—
計	18,501,422	4,669,875	23,171,298	112,995	23,284,293	△166,742	23,117,551
セグメント利益	3,540,210	224,978	3,765,189	39,044	3,804,233	△57,949	3,746,283

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社（テクノロジー部門を除く）の収益並びに費用の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

### 3. 補足情報

受注の状況

（単位：千円）

区分	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）		当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング&サービス事業	15,921,402	10,428,710	20,612,413	11,654,844
ビジネスイノベーション事業	1,039,501	335,636	1,122,501	453,384
合計	16,960,904	10,764,347	21,734,914	12,108,228

区分	第1四半期連結会計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）		当第2四半期連結会計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング&サービス事業	9,445,176	10,045,676	11,167,237	11,654,844
ビジネスイノベーション事業	584,399	516,287	538,101	453,384
合計	10,029,576	10,561,964	11,705,338	12,108,228